

9月24日の基準価額の下落について

2015年9月24日

当社公募投信のうち、以下のファンドの基準価額が5%以上下落していますので、お知らせいたします。
※ブル・ベア型投信、ETF(上場投資信託)を除く。

回次コード	9月24日 下落率5%以上のファンド	基準価額	前日比	前日比騰落率
3099	ダイワ・ブラジル株式ファンド	3,202 円	-426 円	-11.7%
3106	りそな ブラジル・ソブリン・ファンド(毎月決算型)	4,289 円	-366 円	-7.9%
3107	りそな ブラジル・ソブリン・ファンド(年2回決算型)	12,407 円	-1,057 円	-7.9%
3108	ブラジル・ボンド・オープン(毎月決算型)	4,444 円	-387 円	-8.0%
3109	ブラジル・ボンド・オープン(年2回決算型)	12,265 円	-1,070 円	-8.0%
3111	ブラジル株式オープン	7,290 円	-970 円	-11.7%
3115	ブラジル・インフラ関連株ファンド	4,872 円	-591 円	-10.8%
3184	ブラジル・ボンド・オープン(年1回決算型)	7,890 円	-687 円	-8.0%
3232	D-I's 新興国株式インデックス	8,791 円	-532 円	-5.7%
3239	成果リレー(ブラジル国債&J-REIT)2014-07	7,508 円	-454 円	-5.7%
3240	成果リレー(ブラジル国債&J-REIT)2014-08	7,286 円	-440 円	-5.7%
3242	成果リレー(ブラジル国債&日本株エクセレント)2014-09	8,022 円	-531 円	-6.2%
3265	成果リレー(ブラジル国債&日本株エクセレント)2015-09	9,228 円	-706 円	-7.1%
4759	ダイワ・ブラジル株式オープン ーリオの風ー	3,358 円	-422 円	-11.2%
4769	ツインアクセル(ブラジル国債&ブラジル中小型株式)《2017-01》	7,085 円	-593 円	-7.7%
4778	ダイワ・ロシア株ファンド	7,131 円	-393 円	-5.2%
4785	ダイワ・ラテンアメリカ株式ファンド	6,308 円	-554 円	-8.1%
4788	ダイワ・ブラジル・レアル債オープン(毎月分配型)	4,903 円	-421 円	-7.9%
4789	ダイワ・ブラジル・レアル債オープン(年2回決算型)	12,833 円	-1,100 円	-7.9%
4796	ダイワ・ライジング・インドネシア株式ファンド	6,684 円	-357 円	-5.1%
4797	ダイワノハリス世界厳選株ファンド	14,746 円	-808 円	-5.2%
4800	ダイワノアムンディ食糧増産関連ファンド	10,691 円	-641 円	-5.7%
5618	ダイワ・インデックスセレクト 新興国株式	8,647 円	-524 円	-5.7%
5642	ツインアクセル(ブラジル国債&オーストラリア小型株式)《2021-01》	7,231 円	-527 円	-6.8%
5778	ツインアクセル(ブラジル国債&世界小型株式)《2021-01》	7,837 円	-545 円	-6.5%
DC専用ファンド	4749 DCダイワ新興国株式ファンダメンタル・インデックスファンド	10,405 円	-631 円	-5.7%

※当日の収益分配金(税引前)支払い前の価額を用いて前日比騰落率を算出しています。

次頁に市場の動向と今後の見通し、主要指標の動きを掲載しています。

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。■当ファンドのお申込みにあたっては、販売会社よりお渡する「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。■投資信託は、値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。■当資料は、信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していませんので、投資者のみなさまの実質的な投資成果を示すものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金を支払われない場合もあります。

販売会社等についてのお問い合わせ⇒ 大和投資信託 フリーダイヤル0120-106212(営業日の9:00～17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

◆以下に主な基準価額変動要因となった市場環境について掲載します。

【市場動向】

＜ブラジル債券・為替市場＞

9月18-23日(現地、以下同様)のブラジル債券・為替市場は、2017年7月償還債で見ると利回りは1.49%ポイント上昇し、ブラジル・レアルは対円で6.3%下落しました。

ブラジルの8月連邦政府税収が市場予想を下回ったことや主要輸出相手国である中国の9月景況感指数が低下したほか、ルセフ大統領と議会との関係が悪化している中で、大統領弾劾への動きが見られることなど政治的な不透明感の強まりが嫌気されました。なお、ブラジル中央銀行はレアル下落を阻止するためにレアル買い介入を実施しました。

＜ブラジル株式市場＞

9月18-23日のブラジル株式市場は、代表的な株価指数のボベスパ指数で6.6%下落しました。

原油などの商品価格が下落したことやブラジルのGDP(国内総生産)予想が相次いで引き下げられたこと、ブラジル・レアルが最安値を更新したこと、中国のCaixin製造業PMI(購買担当者指数)が市場予想を下回ったことなどから、ブラジル株式市場は大きく下落しました。また、ブラジルの8月連邦政府税収が市場予想を下回ったことにより財政収支見通しの悪化が懸念されたことや、ルセフ大統領と議会の関係が悪化していることから財政健全化に向けた法案成立が行えないことなども悪材料視されました。

＜インドネシア株式市場＞

9月18-23日のインドネシア株式市場は、代表的な株価指数のジャカルタ総合指数で3.1%下落しました。

インドネシア株式市場は、中国のCaixin製造業PMIが予想を下回ったことから中国の景気減速懸念が広がる中、祝日前の換金売りもあり大きく下落しました。インドネシア・ルピア下落を防衛するために導入した輸入規制などにより、貿易収支は足元で黒字基調にありますが、ルピアの下落は続いています。通貨安による輸入インフレの影響や、燃料補助金の削減による物価上昇圧力などから引き締め気味の金融政策が継続しており、また、原油などの資源価格低迷による貿易の不振などもあり、景気回復は遅れています。

＜ロシア株式市場＞

9月18-23日のロシア株式市場は、代表的な株価指数のRTS指数(米ドル建て)で5.0%下落しました。

FOMC(米国連邦公開市場委員会)が利上げを見送ったことを受けて世界経済への懸念が再認識されたほか、ドイツの大手自動車メーカーが排ガス規制検査で不正を働いた問題が波紋を広げたこと、ロシア政府が輸出関連企業に対する増税を検討しているとの見方が台頭したことなどが嫌気され、株式市場は下落しました。為替市場においても、米ドルは対円でほぼ横ばいに推移しましたが、原油価格やロシア経済に対する先行き不透明感などから、ロシア・ルーブルが対円で下落しました。

＜グローバル株式市場＞

9月18-23日の世界(日本を除く)の株式市場は、MSCIコクサイ指数(米ドル建て)で3.6%の下落となりました。

9月18日には、前日のFOMCにおいて、不透明な世界経済や金融市場の混乱を根拠に利上げ実施が見送られたことを受けて、FRB(米国連邦準備制度理事会)が世界経済に対する不確実性を強く認識していると市場から判断されたことにより、景気敏感セクターを中心に下落しました。

9月22日には、中国の習国家主席が、具体的な追加景気刺激策を示さなかったことから、世界的な景気減速への警戒感が高まり、株式市場は下げ幅を拡大しました。また中国の景気減速懸念の高まりを受けて資源株が軟調に推移し、さらにはドイツの大手自動車メーカーが排ガス規制検査で不正を行っていたことが発覚したことで、自動車関連株も軟調に推移しました。

9月18-23日の為替市場において、米ドルは対円でほぼ横ばいに推移しましたが、ユーロ圏経済の下振れ懸念が高まったことで、ユーロが対円で下落しました。

【主要指標の動き】

市場動向(株価指標)

市場指数	直近値	騰落率
	9月23日	9月17日比
ブラジル ボベスパ指数	45,340.11	▲6.6%
ロシア RTS指数(米ドル建て)	782.07	▲5.0%
インドネシア ジャカルタ総合指数	4,244.43	▲3.1%
MSCIコクサイ指数(米ドル建て)	1,604.50	▲3.6%

市場動向(為替、対円)

市場指数	直近値	騰落率
	9月24日	9月18日比
ブラジル・レアル	28.76	▲6.3%
インドネシア・ルピア(×100)	0.82	▲1.2%

※MSCIコクサイ指数(米ドル建て)はMSCI Inc.が開発した指数です。MSCI公表データに関する著作権、知的財産権、その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

(出所)ブルームバーグのデータを基に大和投資信託が作成

以上

以下の記載は、金融商品取引法第37条により表示が義務付けられている事項です。お客さまが実際にご購入される個々のファンドに適用される費用やリスクとは内容が異なる場合がありますのでご注意ください。**ファンドにかかる費用の項目や料率等は販売会社や個々のファンドによって異なるため、費用の料率は**大和投資信託が運用する**一般的なファンドのうち、徴収するそれぞれの費用における最高料率を表示しております。**また、特定ファンドの取得をご希望の場合には、当該ファンドの「投資信託説明書（交付目論見書）」をあらかじめ、または同時にお渡しいたしますので必ずご覧いただき、投資に関する最終決定はお客さまご自身の判断でなさるようお願いいたします。

ファンドの費用について

ファンドのご購入時や運用期間中には以下の費用がかかります。			
投資者が直接的に負担する費用		投資者が信託財産で間接的に負担する費用	
購入時手数料	料率の上限は、 3.24% (税込) です。	運用管理費用 (信託報酬)	費用の料率の上限は、 年2.1816% (税込) です。
換金手数料	料率の上限は、 1.296% (税込) です。	その他の費用・ 手数料	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。 (その他の費用・手数料については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。)
信託財産留保額	料率の上限は、 0.5% です。		
※手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。 ※ファンドにより異なりますので、詳しくは販売会社にお問い合わせください。 ※くわしくは、「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。			

投資リスクについて

ファンドは値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替リスクもあります）に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失はすべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。また、新興国には先進国とは異なる新興国市場のリスクなどがあります。リスクの要因については、ファンドが投資する有価証券等により異なりますので、お申し込みにあたっては、ファンドの「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

設定・運用：

大和投資信託

Daiwa Asset Management

商号等

大和証券投資信託委託株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号

加入協会

一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会